BUFFALO 35005789 ver.02 2-01 C10-012

LinkStation™ ネットワーク ハードディスク ～簡単接続ガイド～

はじめにお読みください

最初のセットアップ
LinkStationをセットアップする方へ（1台目のパソコン）

WindowsVista/XP/2000をお使いの方へ
本紙おもて面に記載の手順1～9にしたがってセットアップしてください。

MacOSX10.3.9以降をお使いの方へ
手順4～9はWindows環境での手順です。Mac OS X 10.3.9以降をお使いの方は、ユーティリティCD内の［LinkNavigator］アイコンをダブルクリックし、LinkNavigatorの表示にしたがってセットアップしてください。

2台目以降のパソコン
2台目以降のパソコンで使用する方へ
※セットアップ完了後に、セットアップしたパソコンとは別のパソコンでLinkStationを使用するための手順を説明しています。

WindowsVista/XP/2000をお使いの方へ
本紙うら面「2台目以降のパソコンで使用する方へ」にしたがって、LinkStationをネットワークドライブとして割り当ててお使いください。

MacOSX10.3.9以降をお使いの方へ
別紙「LinkStationリファレンスガイド」の「LinkStationの共有フォルダを開く」を参照してお使いください。

1 パッケージの内容を確認します。

確認した項目には✓を付けてください。

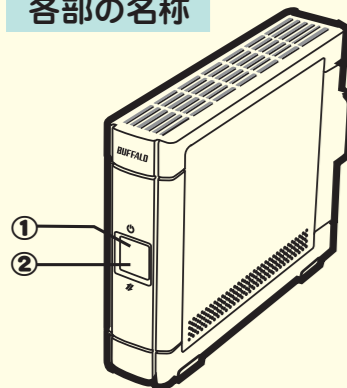
万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

- ☐ LinkStation本体 1台
- ☐ LANケーブル（ストレート/2m） 1本
- ☐ ユーティリティーCD（ハイブリッドCD-ROM） 1枚
  ※次のものが収録されています。
  ・NAS Navigator2（LinkStationの検索・表示・設定/Windows&Mac OS 10.3.9以降）
  ・ファイル共有セキュリティレベル変更ツール（セキュリティレベルの変更/Windows Vista）
  ・簡単バックアップ（パソコンのデータをバックアップ/Windows）
  ・Adobe Reader（PDFファイル閲覧ソフトウェア/Windows）
- ☐ LinkStationリファレンスガイド 1枚
- ☐ Webアクセス機能の使いかた 1枚
- ☑ はじめにお読みください（本紙） 1枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

2 本製品を縦置きの向きに設置します。

電源／LANケーブルは まだ 接続しないでください。

各部の名称

①電源ランプ
電源ON：緑色に点灯
電源OFF：消灯
起動中/終了中：緑色に点滅

②ステータスランプ
緑色、橙色、赤色に点灯します。詳しくは、「LinkStationリファレンスガイド」をご参照ください。電源がOFFの時やLANケーブル未接続時は消灯しています。

③電源スイッチ
電源ON：電源スイッチを押します。
電源OFF：電源スイッチを3秒間押し続けます。

④初期化スイッチ
LinkStation動作時（電源ランプ点灯）に、ボールペンの先などで5秒間押し続けると、本製品の設定内容（IPアドレス、管理者パスワード）が出荷時設定に変更されます。

⑤ファン
ファンを塞ぐような設置はしないでください。

⑥LANポート
LANケーブルを接続します。

⑦盗難防止用ワイヤーホール
市販のワイヤーなどで固定することができます。

⑧アースグラウンド
市販のアース線を別途購入し、接地してください。

3 パソコン本体の電源スイッチをONにし、パソコンを起動します。

※DHCPサーバが設定されている環境では、本製品をネットワークに接続して電源スイッチをONにするだけで使用することができます（必ず電源スイッチをONにするより先に、本製品をネットワークに接続してください）。
但しこの場合、日時設定、ネットワークドライブ割り当て等が設定されておりません。これらを自動設定する手順4以降を行うことをおすすめします。

メモ
ウィルス対策ソフトウェアやWindows Vista/XPを使用している場合、ファイアウォール機能が有効に設定されていることがあります。本製品をセットアップする前に必ず無効にしてください。有効に設定されていると、本製品をセットアップできないことがあります。設定方法は、各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。セットアップ後に、ファイアウォール機能の設定を元に戻してください。

4 付属のユーティリティーCDをパソコンにセットします。

LinkNavigatorが起動します。

※画面の色数は［High Color（16ビット）］以上に設定しておいてください。
256色以下では、LinkNavigatorの画面が正しく表示されません。
※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、［LSNavi.exeの実行］をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、［続行］をクリックしてください。

5 セットアップを実行します。

※この画面が表示されないときは？
ユーティリティーCD内に収録されている アイコン（LSNavi.exe）をダブルクリックしてください。

6 セットアップを実行します。

7 セットアップのながれをお読みください。

画面の指示にしたがって、LinkStationの取り付け、ソフトウェアのインストールを行ってください。

※LinkNavigatorで自動設定された内容は、デスクトップにテキストファイルとして保存されます。

8 「設定完了です」と表示されたら、[次へ]をクリックします。

9 「LinkStationリファレンスガイド」を参照して、LinkStationの共有フォルダーを開きます。

以降は、他のハードディスクと同じようにファイルの保存先としてお使いください。

以上でセットアップは完了です。

仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）をご参照ください。

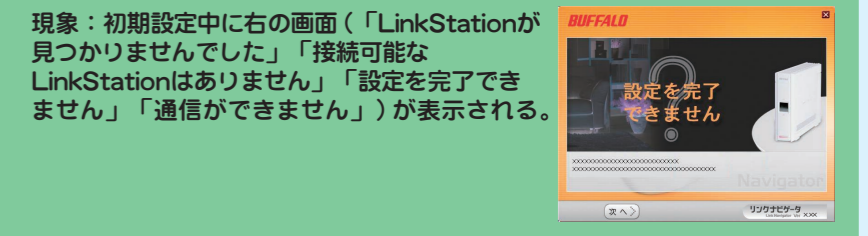
●LANポート
規格：1000BASE-T：IEEE802.3ab準拠
100BASE-TX：IEEE802.3u準拠
10BASE-T：IEEE802.3準拠
コネクター：RJ-45型8極コネクター
アクセス方式：CSMA/CD方式
転送速度：1000Mbps全二重（自動認識）
100Mbps全二重/半二重（自動認識）
10Mbps全二重/半二重（自動認識）
※LinkStationはLAN接続タイプのハードディスクです。パソコンのUSBコネクターに接続して使用することはできません。

●対応プロトコル TCP/IP
●対応ネットワークファイルシステム SMB/CIFS
●平均消費電力 17W
●フォーマット 出荷時にフォーマット済み
●対応OS
Windows Vista/XP/2000、Mac OS X 10.3.9以降
●動作環境
温度：5～35℃ 湿度：20～80%（結露なきこと）

●出荷時設定
DHCPクライアント機能：使用する
※DHCP サーバがネットワーク内に無い場合は、次のように自動設定されます。
IP アドレス：169.254.xxx.xxx（下線部はLinkStation起動時に他の機器と重複しないIPアドレスに決定されます。）
サブネットマスク：255.255.0.0
デフォルトゲートウェイ：なし（DHCPサーバーから取得）
DNSサーバ：なし（DHCPサーバーから取得）
ワークグループ名：WORKGROUP

セットアップできないときは

LinkNavigatorでセットアップできないとき、セットアップしてもLinkStationが使用できないときの代表的な現象と原因を以下に記載します。

現象：初期設定中に右の画面（「LinkStationが見つかりませんでした」「接続可能なLinkStationはありません」「設定を完了できません」「通信ができません」）が表示される。

原因1.LANケーブルが接続されていない
電源ケーブルとLANケーブルを接続し直し、再度LinkStationの電源スイッチをONにしてください。

原因2.ファイアウォール機能が有効となっている、常駐ソフトウェアがインストールされている
ファイアウォール機能を無効にする、またはファイアウォール機能が有効となっているソフトをアンインストールして再度検索をお試しください。

原因3.無線、有線アダプタがそれぞれ有効になっている
LinkStationに接続するためのLANアダプタ以外を無効にしてください。無効にする手順の例は次のとおりです。

Windows Vista
1.［コンピュータ（またはマイコンピュータ）］を右クリック→［管理］をクリックします。
2.［デバイスマネージャ］－［ネットワークアダプタ］の「＋」をクリックします。
3.使用不可にするネットワークアダプタ名の接続アイコンを右クリックし、［無効］をクリックします。
4.［このデバイスを無効にすると機能しなくなります］と表示されたら、［はい］をクリックします。
以上で設定は完了です。

Windows XP
1.［スタート］－［コントロールパネル］をクリックします。
2.（［ネットワークとインターネット接続］）－［ネットワーク接続］をダブルクリックします。
3.使用不可にするネットワークアダプタ名の接続アイコンを右クリックし、［無効にする］をクリックします。
以上で設定は完了です。

Windows 2000
1.［スタート］－［設定］－［ネットワークとダイヤルアップ接続］をクリックします。
2.使用不可にするネットワークアダプタ名の接続アイコンを右クリックし、［無効にする］をクリックします。
以上で設定は完了です。

原因4.LANケーブルの不良、または接続が不安定になっている
接続するハブのポートやLANケーブルを変更してお使いください。

原因5.お使いのLANボード/カード/アダプターが故障している
LANボード/カード/アダプタを変更してお使いください。

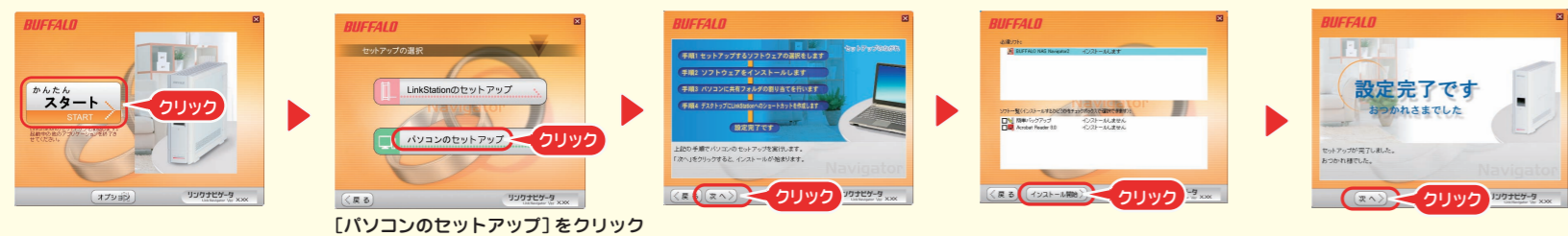
原因6.お使いのLANボードやハブの伝送モードが設定されていない
LANボードやハブ側で伝送モードを［10M 半二重］または［100M 半二重］に変更してください。
LANボードやハブによっては、伝送モードが［Auto Negotiation］（自動認識）に設定されていると、ネットワークに正しく接続できないことがあります。

原因7.ネットワークブリッジが存在する
使用していないネットワークブリッジが構成されている場合は、削除してください。

原因8.異なるネットワークから検索を行っている
ネットワークセグメントを超えて検索を行うことはできません。検索するパソコンと同一のセグメントにLinkStationを接続してください。

原因9.TCP/IPが正しく動作していない
LANアダプターのドライバーを再インストールしてください。

2台目以降のパソコンで使用する方へ

2台目以降のパソコンで使用するには、付属のユーティリティーCDをパソコンにセットし、次の手順でセットアップしてください。LinkStationの共有フォルダーを開きかたについては、「LinkStationリファレンスガイド」をご参照ください。
以降は、他のハードディスクと同じようにファイルの保存先としてお使いください。

［パソコンのセットアップ］をクリック
※セットアップできない（LinkStationが認識されない）ときは：本紙おもて面の「セットアップできないときは」をお読みください。

※上記に記載の手順は、Windows Vista/XP/2000のものです。

※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、［LSNavi.exeの実行］をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、［続行］をクリックしてください。

LinkStationのフォルダーが突然開かなくなってしまったときは

お使いのネットワーク環境によっては、IPアドレスが変更されたり、ワークグループが変更されたときなど、ネットワークドライブとして割り当てたアイコンやショートカットから突然LinkStationにアクセスできなくなってしまうことがあります。このようなときは、次の手順で共有フォルダーを開いてください。

※NAS Navigator2は、LinkStationを検索し、フォルダーを簡単に開く便利なユーティリティです。付属のユーティリティ（LinkNavigator）でインストールすることができます。

1 **［スタート］-［（すべての）プログラム］-［BUFFALO］-［BUFFALO NAS Navigator］-［BUFFALO NAS Navigator2］をクリックします。**
NAS Navigator2が起動します。
※Mac OSでは、［アプリケーション］-［BUFFALO］フォルダー内の［NAS Navigator2］をダブルクリックしてください。

2 **LinkStationのアイコンをダブルクリックします。**
LinkStationの共有フォルダーが開きます。

※Mac OSでは、デスクトップ画面にLinkStationがドライブアイコンとしてマウントされるか、Finderのサイドバーに表示されます。

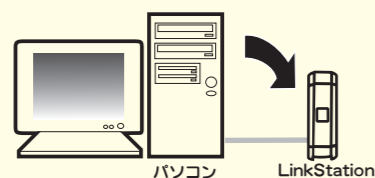
※画面はWindows Vistaでの例です。

ここに記載された手順でもフォルダーを開けないときは、物理的に接続されていない、正常にLinkStationが認識されていない可能性があります。LANケーブルを接続し直し、パソコンおよびLinkStationを再起動してください。

停電発生時や電源がONの状態のままACケーブルを取り外すと、LinkStationのファームウェアが破損し、共有フォルダーが開かなくなってしまうことあります（NAS Navigator2では検索できるがフォルダーを開けない）。このようなときは、弊社ホームページ（buffalo.jp）から最新のファームウェアをダウンロードし、アップデートしてください。

パソコンのデータをバックアップするには(Windowsのみ)

パソコンのデータをLinkStationにバックアップしたい

付属の簡単バックアップで行います。

使いかたについてはセットアップ後に、［（すべての）プログラム］-［BUFFALO］-［簡単バックアップ］-［簡単バックアップ マニュアル］をご参照ください。

ソフトウェアのご紹介

付属のユーティリティーCD（LinkNavigator）では、次のソフトウェアをインストールすることができます。
セットアップ中に表示される選択画面で、ソフトウェアを選んでインストールします（LinkNavigatorの［オプション］をクリックし、画面の指示にしたがってインストールすることもできます。）

［BUFFALO NAS Navigator2］

LinkStationの共有フォルダーを開く時や、LinkStationの検索・表示・設定するときに使用するソフトウェアです。
LinkNavigatorの［かんたんスタート］をクリックしてセットアップすると、必ずインストールされます。

メイン画面

［簡単バックアップ］

パソコンのデータをLinkStationにバックアップしたいときに便利なユーティリティです。使いかたについてはセットアップ後に、［（すべての）プログラム］-［BUFFALO］-［簡単バックアップ］-［簡単バックアップ マニュアル］をご参照ください。
※Mac OSでは使用できません。

メイン画面

［ファイル共有セキュリティレベル変更ツール］

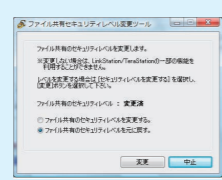
Windows VistaでLinkStationの共有フォルダーに「パスワードで保護する」を設定するときは、Windowsのセキュリティレベルを変更する必要があります。［スタート］-［BUFFALO］-［ファイル共有セキュリティレベル変更ツール］-［ファイル共有セキュリティレベル変更ツール］で「ファイル共有のセキュリティレベルを変更する」を選択すると変更することができます（元に戻すときは、「元に戻す」を選択します）。

※Windows Vistaのみインストールされます。
※初期セットアップ中、「セキュリティレベルを変更します。よろしいですか？」と表示されます。［はい］をクリックしたときは、画面の指示にしたがってパソコンを再起動してください。

メイン画面

［Adobe Reader］

マニュアルには一部PDFファイルが含まれています。PDFファイルを読むにはパソコンにAdobe Readerがインストールしてある必要があります。Adobe Readerがない環境をお使いの場合にインストールしてください。使いかたについてはAdobe Readerのヘルプを参照してください。

※Windows XP/2000をお使いの方は、最新のWindowsサービスパックをインストールした環境でお使いください。サービスパックは　http://www.microsoft.com/ja/jp/ にてダウンロードすることができます。最新でない場合、Adobe Readerがインストールできないことがあります。

※インストールしたソフトウェアを削除するときは、次のように行ってください。
Windows Vista/XP/2000：LinkNavigatorの［オプション］-［ソフトウェアの削除］をクリックしてください。Mac OS X 10.3.9：LinkNavigatorの［NAS Navigatorのアンインストール］をクリックしてください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制　本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカおよび周辺機器メーカが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止　本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止　AC100V（50／60Hz）以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制　電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止　電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。
- 設置時に、電源ケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- 熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
- 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 極端に折り曲げないでください。
- 電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制　電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする危険があります。

強制　小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制　濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く　煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止　風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く　本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合はすぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く　本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止　電源ケーブル（またはACアダプター）、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外の電源ケーブル（内部接続用含む）、ACアダプタ、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火のおそれがあります。

強制　静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意
「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。万一、 お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしましても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
詳しくは、http://buffalo.melcoinc.co.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。
LinkStationのデータを完全消去するには、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

GPL/LGPLライセンスについて
本製品は、GPL/LGPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせします。オープンソースとしての性格上著作権による保証はなされておりませんが、本製品については保証書記載の条件により弊社による保証がなされています。
GPL/LGPLのライセンスについては、添付CD-ROM内 GNU_LICENSE.PDF をご覧下さい。
変更済みGPL対象モジュール、その配布方法については、弊社サポートセンターにご連絡ください。配布時発生する費用は、お客様のご負担となります。

本製品について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
受信障害について
ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
- 本機と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
- 本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる

⚠ 注意

強制　パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止　次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
- 振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ→故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

強制　本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制　ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（MOディスク、CD-R／RW、DVD等）にバックアップしてください。
とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。
- 誤った使い方をしたとき
- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 故障、修理などのとき
- 天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制　各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止　本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止　シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止　本製品へのアクセス中は、本製品から電源ケーブルを抜いたり、電源スイッチをOFFにしないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

強制　本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

はじめにお読みください
2008年9月22日 第2版発行
発行　　株式会社バッファロー